

無料講演会

ケニアの
障がいのある
子どもたちに見る、



いのちの輝き

一人ひとりの「いのち」が教えてくれること。

ケニアで障がいのある子どもたちと共に歩み続ける「シロアムの園」代表・公文和子先生をお迎えし、子どもたちとの出会いや日々の暮らしを通して見えてくるいのちの輝き、生きることの喜びについてお話しいたします。

日時

2026年**10月11日(日)**

13:30～15:00(13:00開場)

会場

酒匂キリスト教会

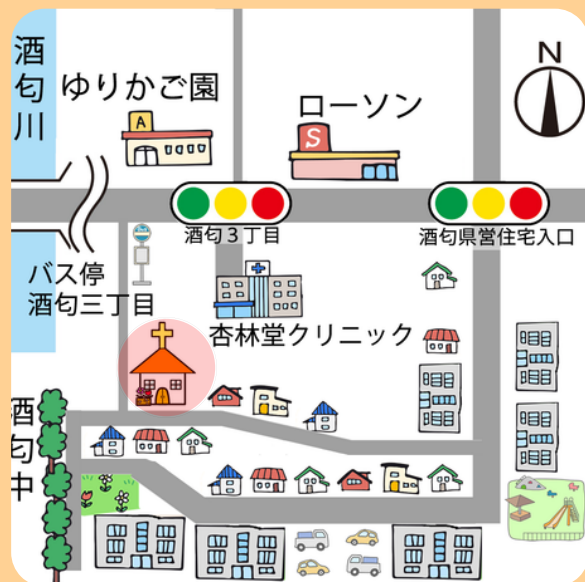
小田原市酒匂3-13-8

TEL 0465-47-3282

申し込み不要

当日募金あり

どなたでもお気軽にご参加いただけます。



主催:日本聖契キリスト教団酒匂キリスト教会

講師紹介

公文和子先生

「シロアムの園」代表



- ・1968年に和歌山県和歌山市に生まれ、東京都で育つ。
- ・1994年北海道大学医学部を卒業後、北海道各地の病院で勤務。
- ・2000年にイギリス・リバプールに留学し、熱帯小児学を学ぶ。内戦後の東ティモールや内戦中のシェラレオネ、カンボジアの紛争地でも医療を行った。
- ・2002年にJICAの専門家派遣により、ケニアで活動始める。また国際NGOでも働く。
- ・2015年にケニアと郊外で、重度の障がいをもつ子どもたちの医療とケア、社会への受け入れを目指す「シロアムの園」を立ち上げられました。

公文先生の活動は、NHK「プロフェッショナル」や民放「情熱大陸」などでも取り上げられました。2022年には国際ソロプチミスト日本財団より千嘉代子賞を受賞されています。

ご支援のお願い

「互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」(ヨハネの福音書13章34節)

これは聖書が語る平和な世界の秘訣です。

ほとんどの人は、こういう世界を待ち望んでいます。けれども現実には、戦争は止まず、子どもや弱い立場の人々のいのちと尊厳がふみにじられています。生きる未来が奪われています。原因は、自分の利益と立場しか考えず、相手の痛みを思わないことにあります。

立場の異なる人の状況、痛み、考え、望みなどをまず聴くこと。想像力を働かせ、理解しようとする。そのために話し合い、より良い道を拓こうと協力すること。そのような日々の積み重ねを「愛する」と言うのでしょうか。愛は要求するものではなく、与え合うものです。

ケニアで障がいのあるお子さんとそのご家族をケアしている「シロアムの園」(公文和子先生)は、因習が強く、医療や福祉制度が未整備な地で、親子さんや言葉を発することが難しい子どもたちの、声なき声に耳を澄ませ、どうしたら明日の笑顔に繋がるか日々奮闘しておられます。こうした現場の働きを一人でも多くの方に知っていただきたいと思います。そして、日々の医療活動を継続し、発展させていくためには、多くの方のご支援が必要です。よろしくご協力ください。

酒匂キリスト教会牧師 勝俣慶信



当日、会場に募金箱を用意します。あたたかいご支援をよろしくお願いします。



シロアム友の会のホームページからもご支援いただけます。右のQRコードを読み取って下さい。

